

<一般選抜試験>

<科目> 化学基礎, 化学(選択科目)

<出題内容・形式・配点>

大問		内 容			形式	配点	試験時間
1	知識系4択問題		記述	20	60分		
2	原子の構成粒子			14			
3	酸と塩基			16			
4	酸化還元滴定			12			
5	結晶			20			
6	無機化学			18			
合計						100	

<出題の基本方針>

基本的な出題形式は大問6つ。

「化学基礎」ならびに「化学」の教科書内容を十分に学習していれば解答できる基礎学力を測ることを基本方針とした。

一部には、考える問題や計算を伴う設問も含まれるが、いずれも教科書に記載されている内容を土台としており、特別に難解な知識を求めているわけではないので、教科書レベルの基本事項を正確に理解し、整理できていれば、十分に対応可能である。

<学習のポイント>

●高校で学習した「化学基礎」「化学」の教科書の内容について、教科書の例題、問、章末問題などに取り組み、学習した知識を定着させること。最終的に問題が自分で解けるような状態にすること。

●教科書を中心に、基礎的な知識を全分野にわたって身につけること。丸暗記ではなく、考える問題や計算を伴う問題を解けるようにするため、原理をしっかりと理解すること。

●物質名や化学式については、教科書の表記を正確に身につけること。

●教科書の細部の知識事項や専門的な知識はほとんどないので、重要な知識事項や概要を正確に解ける状態を目指すこと。